

# 特定非営利活動法人 奈良県防災士会

## 令和3年度 第1回 理事会 議事録

1. 日 時 令和3年6月20日（日） 午前10時00分から12時00分
2. 場 所 奈良公園バスターミナル 2F レクチャーホール
3. 出席者数 理事総数18名のうち出席者数11名・表決委任者数 1名  
監事総数3名のうち出席者数1名・表決委任者数 1名
4. 報告事項
  - 報第1号 令和3年度総会について
  - 報第2号 本部理事会の報告について
  - 報第3号 県砂防災害対策課の資料について
  - 報第4号 委託事業と今後のスケジュールについて
5. 協議事項
  - 議第1号 冠婚葬祭・見舞金について
  - 議第2号 あかるいみらい準備室との協力について
  - 議第3号 当面の日程について
6. その他
7. 議事の経過の概要及び議決の結果
  - (1) 開会  
理事長末田政一氏が開会を宣言した。  
司会者である八幡領事務統括から本会が定款第36条に基づき成立している旨の報告がなされた。
  - (2) 議長選出  
定款第35条により理事長が議長を務める。
  - (3) 議事録署名人の選出及び書記記録人の指名  
議長より議事録署名人選出に関する事項を諮ったところ、「議長一任」の声があったので、議事録署名人に大北理事・村山監事を選出することに決定した。  
なお、本理事会記録者に小山事務局員を指名した。

#### (4) 議事審議

議長が議事の審議開始を宣言した。

##### 一. 報告事項

報第1号は、八幡領理事から以下のとおり報告された。

5月23日に令和3年度総会を開催した。総会では予定されていた五つの議案が奥田議長の進行により慎重に審議され、すべての議案が原案賛成にて可決された。質疑については、監査報告に監事1名の署名がないという質問1点があったが、監査当日に出席できなかった理由と委任があった旨の答弁があり参加者の理解を得ることができた。

報第2号は、植村副理事長から以下のとおり報告された。

令和3年度より本部役員新体制として理事長に室崎新理事長が就任予定である。今回、役員選任規定を変更する。

報第3号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

奈良県より土砂災害防止月間の啓発ポスターを受領している。活用できる方がいたら申し出てください。

報第4号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

奈良県の安全・安心まちづくり推進課との意見交換を7月6日に予定している。本年度は防災統括室からの依頼も含め7件が予定されている。9月から11月の土曜日、日曜日の新規の防災訓練や講演等は断る方向で考えている。ただし、自己完結できるイベントは縛らない。

以上、報第1号から報第4号議案について全員異議なしとし承認された。

##### 二. 協議事項

議題1号 冠婚葬祭・見舞金について、末田理事長から以下のとおり提案説明がなされた。

役員の冠婚葬祭に関する定めがあるが、この度、大久保監事の怪我による入院に対し10,000円の見舞金を支出した。今後、見舞金についても含めることについてご承認いただきたい。なお、本人の他、同居親族までが対象となる。

上記提案を受けて理事会で諮ったところ、質問意見なしであったため、表決を求めたところ全員一致で見舞金支出の事後承認と今後の見舞金支出について承認した。

議題2号 あかるいみらい準備室との協力について、あかるいみらい準備室の山口代表による活動理念と役割・取り組みの説明と末田理事長から以下の提案説明があった。

あかるいみらい準備室と当会の強み弱みについて、活動を共にすることによってお互いの伸長と補完ができる。具体的な取り組みについては探りながらとなるが、協力については有益と考える。

上記提案を受けて理事会で諮ったところ、質問意見なしであったため、表決を求めたところ全員一致であるいみらい準備室との協力について承認した。

議題3号 当面の日程について、八幡領理事から会議資料より説明があり修正、追加等が行われ可決承認がなされた。

三. その他報告、協議事項  
なし

次回理事会の日程について協議の結果下記のとおり決定

次回理事会は、通常理事会とする。

日 時 令和3年8月22日（日） 午後14時  
会 場 奈良県社会福祉総合センター

以上をもって、議長から理事会の議事が終了した旨が述べられ、閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和3年 月 日

議 長 ⑩

議事録署名人 ⑩

議事録署名人 ⑩